

令和5年度

丸子まちづくり会議 通常総会 議案書



- と き 令和5年5月23日(火)  
午後7時00分～
- ところ 丸子文化会館 小ホール

## 総 会 次 第

- 1 開会のことば
- 2 会長あいさつ
- 3 来賓祝辞
- 4 来賓紹介
- 5 議長の選出
- 6 総会の成立
- 7 議 事
  - (1) 第1号議案 令和4年度丸子まちづくり会議事業報告
  - (2) 第2号議案 令和4年度丸子まちづくり会議決算報告
  - (3) 第3号議案 令和4年度上田市コミュニティセンター西内  
指定管理事業決算報告  
～会計監査報告～
  - (4) 第4号議案 令和5年度丸子まちづくり会議事業計画(案)
  - (5) 第5号議案 令和5年度丸子まちづくり会議予算(案)
  - (6) 第6号議案 令和5年度上田市コミュニティセンター西内  
指定管理事業予算(案)
  - (7) 第7号議案 丸子まちづくり会議「まちづくり事業計画」(案)
  - (8) 第8号議案 丸子まちづくり会議規約一部変更(案)
  - (9) その他
- 8 議長の退任
- 9 閉会のことば

○総会資料末尾に「丸子まちづくり会議役員一覧」  
「丸子まちづくり会議代議員一覧」

## 令和4年度 丸子まちづくり会議事業報告

### 1 丸子まちづくり会議（本会議）の活動報告

#### (1) 本会議の活動概要

令和4年度の通常総会も書面採択により総会決議事項で決定しました。議案第1号から議案第5号まで、代議員総数68人中、賛成67人（無効1）という結果で、原案どおり可決承認をいただき、今年度の活動を開始しました。

理事会や三役会は、十分な感染対策を行ったうえで開催したほか、三密を厳守しながら事業を展開しました。主な事業は下記のとおりです。

#### ア 信州上田丸子夏期大学で1講座主催

9月13日、信州大学特任教授の中島恵理氏（元長野県副知事）をお迎えし、「丸子から始める 人・自然が笑顔になるまちづくり」と題しお話をいただきました。125人の皆さまにご聴講いただき、出席者から「『つながり』の大切さを学ばせていただいた」「地域で私たちには何ができるのか、またそのきっかけをいただいた」などの声がありました。

#### イ 信州丸子義仲祭り「平茸汁の振舞い」主宰

10月23日、木曾義仲挙兵武者行列に合わせて、丸子まちづくり会議が主宰して「平茸汁の振舞い」を実施しました。実行委員会を立ち上げ、地域の各団体や企業にご協力をいただき、当初500食を予定してしまいましたが、地域内外からたくさんの方にご来場いただいたため、追加した200食も1時間余りで完食となりました。「この温かさは忘れられないね」など「美味しい」と好評でした。

#### ウ 各地区会議・2地区連との合同勉強会、合同意見交換会実施

6月1日、上田市市民参加・協働推進課職員を講師に招き、「上田市の地域内分権『住民自治組織』について」の勉強会を実施しました。住民自治組織の必要性や具体的な活動事例について学びました。

また、合同意見交換会では7月25日、12月21日の2回にわたり懇談を行い、各組織の現状や今後の組織のあり方について意見を交わしました。丸子まちづくり会議は設立から7年が経過しており、今後の方向性や組織運営も含め、新年度の総会で規約や事業計画などを見直して行くこととしました。

#### (2) 部会の活動概要

総務、教育、交通、防災の各部会での活動概要は次のとおりです。

## 【総務部会】

### ア ファーストビル1階商業スペース「あったまるこ」開放事業

Wi-Fiや自動販売機、子どもスペースを整え、丸子まちづくりだより等でPRし利用増を図り、少人数の会議、待ち合わせ、仕事、子供との遊び場等多くの方に利用いただきました。また、次のような自主事業を企画したほか他団体にも活用していただきました。

#### (ア) 総務部会の自主事業

- ・ミニギャラリーとして、信州丸子再発見として丸子フォトコンテストの優秀作品をお借りし写真展の開催(5/12～6/30)、丸子修学館書道部の作品展(8/2～)を開催しました。
- ・夏休み期間中に、ボランティアグループによる絵本の読み聞かせを主に小学生を対象に2回実施しました。

#### (イ) 他団体への貸出事業

- ・丸子珈琲倶楽部が、7月より珈琲サロンを月1回開催し、毎回30～50名程度の皆さんが参加しました。(コロナのため今年度開催は3回)
- ・依田川リバーフロント市民協働事業実行委員会が主催した川の絵・川の写真展(小学生、高校生の作品)を令和5年2月3日～3月2日まで開催。公民館事業として実施している「ひびきあい教室」のアート作品展を令和5年3月9日～3月31日まで開催しました。

### イ 情報発信事業

丸子まちづくり会議の活動状況について、地域の皆さんへの周知と更なる理解を深めていただくため、編集作業に会員有志の協力をいただきながら「丸子まちづくりだより」を下記の通り発行するとともに、ホームページを活用して情報発信に努めました。

#### (ア) 第17号 令和4年7月16日発行

令和4年度丸子まちづくり会議通常総会の議案概要(前年度事業報告と今年度事業計画等並びに3地区会議の前年度活動状況)及び上田市コミュニティセンター西内指定管理業務の令和3年度決算と令和4年度予算の報告、フリースペース「あったまるこ」の紹介 他

#### (イ) 第18号 令和4年12月16日発行

- ・信州上田丸子夏期大学での主催講座(講演会)について
- ・「子どもの明日を考える集い」講演会について
- ・信州丸子義仲祭り平茸汁振舞いについて
- ・防災講演会について
- ・『珈琲サロン』『あったまるこ』の紹介 他

#### (ウ) 第19号 令和5年3月16日発行

- ・第1回「子どもの明日を考えるまちづくりセミナー」開催について
- ・合同意見交換会について・丸子地域協議会より上田市に提出された意見書「循環バスからデマンド交通への転換についての提言」について
- ・「あったまるこ」ギャラリー展示について

## 【教育部会】

ア 10月26日に「子どもの明日を考える集い」を丸子文化会館セレスホールで開催し、講師に長野大学社会福祉学部の 早坂 淳 教授をお迎えし「これからの地域社会を生きる～子どもと探求する多様なつながり～」と題して講演会を行い100名の市民の方にご聴講をいただきました。終了後のアンケートでは回答者のすべての年代の方から好評の声をいただきました。

イ また、上記の講演を今後の活動にも活かしたいと、今年度から新規事業として「子どもの明日を考えるまちづくりセミナー」をシリーズで開始しました。第1回を1月31日に丸子文化会館小ホールで開催し、「地域も学校も一緒に子どもを育てよう」～コミュニティスクールとまちづくり～と題して、長野大学 早坂 淳 教授の講演とグループワークを行いました。グループワークでは長野大学の学生がファシリテーターとして加わり、各グループで熱心な意見交換が行われ、大変盛り上がり参加者から好評をいただきました。第2回目以降のセミナーは令和5年度に続けて実施していく予定です。

## 【交通部会】

丸子地域協議会交通分科会と合同で、当地域に適した移動手段について、丸子建設課とともに有識者の大学教授を含め協議をし、いくつかの新たな運行計画の中よりデマンド交通化の導入について検討しました。その結果、丸子地域協議会より上田市に対して「循環バスからデマンド交通への転換についての提言」として意見書が提出されました。

## 【防災部会】

ア 11月13日長瀬市民センター大ホールで上田市防災士等連絡協議会との共催で防災講演会を開催しました。講師に一般社団法人危機管理教育研究所の危機管理士1級 後藤 武志 氏をお迎えし「異常気象 命を守るために出来ること」をテーマにご講演をいただき、身近なことから日常対策を講じておくことがいかに大事かと投げかけがあり、最近の異常気象から過去の経験が通用しないことを認識させられました。

イ 3月25日丸子文化会館において丸子消防署から署員2人を講師にお迎えし小学校5・6年生の児童と保護者を募りAED講習会を開催しました。親子12名の参加をいただき救急車が到着するまでの最低限度の救命措置の実践講習を受けました。皆さん実践しながら頑張っていました。終了後参加者全員に【救命入門コース修了証】が手渡されました。

### (3) 上田市コミュニティセンター西内の指定管理業務

施設全体に経年劣化が見られ、特にボイラー設備・ろ過器・配管設備等が老朽化等により令和5年3月の営業日数は12日(3/21～休館中)に留まり、実営業日数282日となりました。延べ利用者数は冬場に客足が伸び前年対比33.3%の

増 8,861 人、入浴料 111,750 円となりました。

特に令和4年度は、源泉供給加圧ポンプの不良などにより、水道料、灯油の使用量が増えるなど、燃料費、光熱水費が大幅に伸びてしまいました。早急に設備を更新する必要があり、5年度当初から修繕工事を実施する予定です。

#### (4) 丸子まちづくり会議活動経過

	期日	本 会	部 会	会議名(行事名)	内容・出席者等
1	4/7	○		三役会	通常総会について
2	4/17	○		信州丸子木曾義仲そば振る舞い	安良居神社春祭り 配膳の手伝い
3	4/20	○		地域協議会合同委嘱式	住民自治組織の活動報告 会長
4	4/21	○		第1回理事会	新理事について
5	4/25	○		令和3年度会計監査	監事2名 正副会長 事務局
6	5/12	○		まるこフォトコンテスト写真展	信州まるこ再発見として「撮るまる」を開催
7	5/13	○		第1回信州上田丸子夏期大学運営委員会	第60回の運営について
8	5/13	○		三役会	新組織について等
9	5/25	○		第2回理事会	総会、書面決議について結果報告等
10	5/26	○		丸中3年総合学習講師派遣依頼	まちづくりに関する課題 会長・事務局
11	5/27	○		第1回合同勉強会打ち合わせ	次第案等
12	6/1	○		第1回合同勉強会	丸子まちづくり会議理事・地区会議役員
13	6/1	○		三役会	勉強会終了後 旧理事
14	6/7	○		川西まちづくり委員会と交流	会長・事務局対応
15	6/9	○		第2回信州上田丸子夏期大学運営委員会	講師・周知等について
16	6/15	○		第3回理事会	新理事紹介・年間予定について
17	6/17		○	教育・文化部会打ち合わせ	子どもの明日を考える集いについて
18	7/4	○		読み聞かせイベントのチラシ配布	4小学校へ 事務局・センター担当職員
19	6/30		○	第1回合同交通部会	地域協議会とまちづくり部会員・サポーター
20	7/5	○		浴槽水質検査	レジオネラ属菌 コミュニティセンター西内
21	7/6	○		三役会	信州丸子木曾義仲祭り秋の陣 平茸汁振る舞いの手伝いについて

22	7/6	○		第1回コーヒーサロンさざなみ	フリースペースあつたまるこでコーヒーの振る舞い
23	7/6	○		丸子中学校3年生総合学習	道祖神ほか あつたまるこへ生徒来館
24	7/7	○		第1回地域づくり人材育成講座	サポーター・顧問ほか
25	7/15		○	ホームページ更新	新代議員等、名簿の変更依頼
26	7/16		○	まちづくりだより17号発行	通常総会、書面決議内容について
27	7/20	○		第4回理事会	信州上田丸子夏期大学について
28	7/25	○		第1回合同意見交換会	丸子まちづくり会議理事・地区会議役員ほか
29	7/27	○		第3回夏期大学運営委員会	内容・役割分担案・周知について
30	7/29		○	夏休みイベント絵本の読み聞かせ①	あつたまるこで読み聞かせ同好会とサポーター
31	8/3	○		第1回コーヒーサロンさざなみ	あつたまるこでコーヒーの振る舞い
32	8/1	○		信州上田丸子夏期大学チラシ配布準備	会長・理事・事務局で対応
33	8/2	○		丸子修学館書道部 作品展示	あつたまるこギャラリーへ
34	8/8	○		夏休みイベント絵本の読み聞かせ②	あつたまるこ読み聞かせ同好会とサポーター
35	8/10	○		三役会	信州上田丸子夏期大学役割分担について
36	8/17	○		第5回理事会	割田副会長の承認
37	8/18		○	第2回合同交通部会	地域協議会とまちづくり部会員・サポーター
38	8/29	○		第2回地域づくり人材育成講座	サポーター・顧問ほか
39	8/30	○		第60回信州上田丸子夏期大学	広報のためチラシ配布
40	9/5	○		第1回平茸汁実行委員会	信州丸子義仲祭り秋の陣 平茸汁の振る舞いについて
41	9/6	○		三役会	子どもの明日を考える集いについて
42	9/7	○		消防設備法定点検	コミュニティセンター西内
43	9/13	○		第60回信州上田丸子夏期大学	講師:中島恵理 文化会館セレスH
44	9/14	○		第2回地域づくり人材育成講座	サポーター・顧問ほか
45	9/16		○	子どもの明日を考える集い	回覧発行
46	9/21	○		第6回理事会	防災講演会について
47	9/28	○		丸子・武石地区地域ケア会議	
48	10/1	○		長瀬地区会議と打合せ	10/20 事前打ち合わせ正副会長
49	10/6	○		第2回平茸汁実行委員会	山本工業・小林燃料・女性団体連合会・内村娘の会・理事ほか

50	10/15		○	防災講演会	講師:後藤武志
51	10/19	○		第7回理事会	信州上田丸子夏期大学を終えて反省点
52	10/20	○		合同意見交換会	長瀬地区会議の方向性と内村地区・依田地区の設立について
53	10/20	○		4回地域づくり人材育成講座	サポーター
54	10/21	○		コミュニティセンター西内 指定管理制度の運営に係る実地調査	本庁総務部情勢管理課・地域振興課担当者・事務局・センター担当職員
55	10/23	○		平茸汁の振る舞い	信州丸子義仲祭り実行委員・理事・サポーター
56	10/26		○	子どもの明日を考える集い	講師:早坂淳
57	11/4	○		三役会	平茸汁・子どもの明日を考える集い 反省点
58	11/7		○	まちづくりだより編集委員会	あったまるこにて掲載内容等打ち合わせ
59	11/13		○	防災講演会	長瀬市民ホールにて防災士等連絡協議会
60	11/16	○		第8回理事会	市民参加・協働推進課
61	11/17	○		5回地域づくり人材育成講座	サポーター
62	11/24		○	第3回合同交通部会	
63	12/6	○		浴槽水質検査	コミュニティセンター西内
64	12/9	○		三役会	長瀬地区会議の方向性について
65	12/15	○		6回地域づくり人材育成講座	サポーター
66	12/16		○	まちづくりだより18号発行	三講演会・平茸汁手伝い・あったまるご利用
67	12/20		○	第4回夏期大学運営委員会	反省会
68	12/21	○		第9回理事会	合同交通部会報告
69	12/21	○		第2回合同意見交換会	本会理事・地区会議役員ほか参加
70	12/27	○		三役会	年度最後 長瀬地区会議の方向性について
71	1/6	○		三役会	市民協働・地域振興 出席
72	1/18	○		第10回理事会	規約と事業計画の見直し
73	1/30	○		住民自治組織全体会議	交付金・活力あるまちづくり支援金について
74	1/31		○	子どもの明日を考える第1回まちづくりセミナー	理事・サポーター・地域コーディネーター 学校支援ボランティアほか



75	2/1	○		三役会	AED 講座についてほか
76	2/3		○	川の絵・川の写真展	3/2 迄あったまるこギャラリー 依田川リバーフロント
77	2/11	○		避難生活支援リーダー/サポーター研修(1日目)	危機管理防災課 理事・サポーター
78	2/15	○		第11回理事会	規約と事業計画の見直し
79	3/1		○	春休み親子で AED 教室	4 小学校へチラシ配布
80	3/3	○		コーヒーサロンさざなみ	フリースペースで 珈琲倶楽部
81	3/3	○		三役会	新年度予算案と事業計画
82	3/4	○		法定設備点検・防火対象点検	コミュニティセンター西内 フジ防災
83	3/4	○		避難生活支援リーダー/サポーター研修(2日目)	危機管理防災課 理事・サポーター
84	3/5	○		避難生活支援リーダー/サポーター研修(3日目)	危機管理防災課 理事・サポーター
85	3/9		○	ひびきあい教室 アート作品展	3/31 迄フリースペースギャラリー教育事務所
86	3/15	○		第 12 回理事会	新年度予算案と事業計画
87	3/16		○	まちづくりだより 19 号発行	「子どもの明日を考える」第1回まちづくりセミナーほか
88	3/16	○		フリースペースあったまるこチラシ配布	利用詳細お知らせ
89	3/25		○	春休み親子で AED 教室	防災士等連絡協議会 丸子消防署

## 2 丸子まちづくり会議地区会議の活動報告

長瀬、塩川、丸子中央各地区会議の活動も本会議と同様に、コロナ禍で通常総会は書面採決となりましたが、感染対策を図りながらさまざまな事業に取り組みました。

各地区会議の主な活動状況の概要は、次のとおりです。

### (1) 長瀬地区会議の活動状況

ア 活動費総額 1,489,150 円 (交付金 1,222,217 円、繰越金 224,997 円)

イ 活動内容

(ア) 長瀬地区会議拠点施設(事務所)開所式

(イ) 第7回消防夏まつり(規模を縮小して開催、120人参加)

(ウ) 長瀬保育園早期改築の要望書を市長へ提出、懇談

(エ) 自主防災組織「避難行動計画」作成研修会(34人参加)

(オ) 新潟県三条市「三条市水防学習館」への研修視察

(カ) 事務所に机、椅子購入

(キ) 長瀬地区会議だより 第14、15号発行

(2) 塩川地区会議の活動状況

ア 活動費総額 968,828 円 (交付金 968,828 円)

イ 活動内容

- (ア) 健康維持のサロン塩川の運営、サロン研修視察の受入れ
- (イ) 塩川地域づくり施設案内看板の設置
- (ウ) 塩川小学校通学路で見守り隊活動
- (エ) 認知症講演会開催「講師：日本認知症大使 春原春子 氏」
- (オ) サロン塩川作品展 (来場者 110 人)
- (カ) 長野市鬼無里地区を視察
- (キ) 塩川地区会議だより 第19、20、21、22号発行

(3) 丸子中央地区会議の活動状況

ア 活動費総額 857,722 円 (交付金 857,722 円)

イ 活動内容

- (ア) 流域治水事業「洪水被害軽減に向けた河川内の立木伐採」実施
- (イ) 地区防災訓練「流木伐採、土のうづくり」実施
- (ウ) 上田市出前講座「住民自治組織について」開催
- (エ) 丸子中央小学校のコミュニティスクール活動「2年生と畑で野菜作り」
- (オ) 丸子駅前まつり「まち中の元気づくり (賑わい)」事業
- (カ) 丸子中央小学校菜園の土壌改良、堆肥・肥料搬入、耕起作業
- (キ) 丸子中央地区会議だより 第8、9号発行

(4) 地区会議活動経過 (表中 中央=丸子中央)

\*主な活動内容

	期日	地区 会議	会議名(行事名)	内容・出席者等
1	4/8	塩川	第3回理事会	総会について
2	4/7	中央	会計監査	
3	4/8	塩川	令和3年度会計監査	
4	4/17	長瀬	通常総会	書面決議
5	4/22	塩川	通常総会	書面決議
6	4/27	中央	通常総会	書面決議
7	5/6	塩川	見守り隊紹介会式	塩川小学校顔合わせ
8	5/9	長瀬	第1回理事会	
9	5/15	長瀬	地区会議だより発行	第14号
10	5/22	塩川	地域づくりウォーキング	石井地区40人参加
11	6/1	長瀬	活動拠点開設セレモニー	会長・事務局参加
12	6/6	長瀬	第2回理事会	新事務所にて初会議
13	6/9	塩川	第1回理事会	

14	6/14	塩川	サロン オレンジカフェ開催	6月以降毎月実施
15	6/16	塩川	地区会議だより発行	第19号
16	6/16	中央	第1回役員会	事業計画・部会について役員参加
17	6/19	中央	防災流域治水事業	三反田地区鞍骨沢川
18	7/4	長瀬	第3回理事会	
19	7/16	長瀬	消防夏まつりチラシ発行	開催案内
20	7/20	塩川	千曲川×依田川かわまちづくり協議会	進捗確認、今後の計画など
21	7/31	長瀬	第7回消防夏まつり	縮小して実施、120人参加
22	7/	塩川	長野市鬼無里地区を視察	
23	8/9	中央	第2回役員会	
24	8/22	長瀬	第4回理事会	
25	8/27	中央	防災訓練	流木伐採訓練、土のうづくり訓練
26	9/1	中央	地区会議だより編集委員会	第8号について
27	9/11	長瀬	自主防災組織研修会	34人参加
28	9/15	長瀬	地区会議だより発行	第15号
29	9/16	塩川	地区会議だより発行	第20号
30	9/16	塩川	塩川地域づくりの会	サテライト市長室
31	9/28	中央	住民自治組織について出前講座	市民まちづくり推進部・市民協働課
32	9/29	塩川	認知症講演会	54人参加
33	10/3	長瀬	第1回全体協議会、第5回理事会	
34	10/5	塩川	かわまちづくり意見交換会	アウトドア遊び、プレイベント開催について
35	10/8	塩川	塩川サロン	作品展、110人来場
36	10/9	長瀬	新潟県三条市研修視察	三条市水防学習館
37	10/16	中央	地区会議だより発行	第8号
38	11/3	中央	丸子駅前まつり	まち中の元気づくり事業(賑わい創出)
39	11/7	長瀬	第6回理事会	
40	11/25	塩川	第2回理事会	
41	11/30	長瀬	印刷機納入設置	プリンター、コピー機
42	12/5	中央	丸子中央小コミュニティスクール事業	学校と地域の連携事業
43	12/8	中央	第3回役員会	
44	12/16	塩川	地区会議だより発行	第21号
45	1/10	長瀬	第7回理事会	
46	2/1	中央	地区会議だより編集委員会	第9号について

47	2/6	長瀬	第2回全体協議会、第8回理事会	
48	2/16	中央	第4回役員会	
49	2/25	長瀬	事務所に机・椅子納入設置	
50	3/1	塩川	かわまちづくり協議会	進捗確認、今後の計画など
51	3/5	長瀬	河川等危険箇所現地視察	
52	3/7	長瀬	第9回理事会	
53	3/16	塩川	地区会議だより発行	第22号
54	3/16	中央	地区会議だより発行	第9号
55	3/24	長瀬	令和4年度会計監査	

議案第2号

令和4年度丸子まちづくり会議収支決算書

収入総額 8,606,326 円  
 支出総額 8,514,619 円  
 差引金額 91,707 円 (うち繰越金6,268円)

(収入の部)

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1 交付金	8,330,000	8,330,000	0	市交付金 うち85,439円は市へ戻入
2 会費	24,000	48,000	24,000	長瀬地区会議会員負担金
3 繰越金	225,158	225,158	0	前年度繰越金、長瀬地区繰越金
4 雑入	30	3,168	3,138	預金利子43円、利用者コピー代80円、自販機売上3,045円
合 計	8,579,188	8,606,326	27,138	

(支出の部)

(単位:円)

事業	科 目	予算額	決算額	比較増減	摘 要
1	組織運営事業費	3,140,171	3,332,983	△ 192,812	
	1 人件費	1,710,000	1,821,641	△ 111,641	役員報酬18人、事務局員賃金2人
	2 消耗品費	150,000	151,475	△ 1,475	事務用消耗品、感染対策用品 等
	3 食糧費	15,000	12,101	2,899	役員会時茶代 等
	4 光熱水費	140,000	110,915	29,085	事務所電気料
	5 通信運搬費	250,000	359,299	△ 109,299	電話、インターネット利用、郵送料 等
	6 手数料	30,000	28,803	1,197	振込手数料 等
	7 保険料	15,000	5,000	10,000	建物損害・賠償保険
	8 使用料及び賃借料	600,000	671,269	△ 71,269	コピー機リース料・使用料
	9 備品購入費	50,000	172,480	△ 122,480	事務局用パソコン1台、会議テーブル2台 等
	10 負担金	20,000	0	20,000	
	11 予備費	160,171	0	160,171	
2	情報発信事業費	750,000	484,176	265,824	
	1 印刷製本費	700,000	484,176	215,824	まちづくりだより3回発行、各種チラシ印刷 等
	2 委託料	50,000	0	50,000	
3	本会議活動費	1,440,000	1,381,760	58,240	
	1 ファーストビル 開放事業	720,000	941,108	△ 221,108	電気料、施設管理委託、消耗品・備品、 感染対策品、賠償保険 等
	2 夏期大学まちづ くり主催講座事業	260,000	112,684	147,316	中島恵理氏講演会諸費用
	3 子どもの明日を 考える集い事業	150,000	159,521	△ 9,521	早坂淳氏講演会諸費用 セミナー諸費用
	4 その他事業	310,000	168,447	141,553	防災講演会・AED講習会諸費用
4	地区会議活動費	3,249,017	3,315,700	△ 66,683	
	1 長瀬地区会議	1,249,002	1,489,150	△ 240,148	交付金 1,222,217円
	2 塩川地区会議	1,000,000	968,828	31,172	交付金 968,828円
	3 丸子中央地区会議	1,000,015	857,722	142,293	交付金 857,722円
	合 計	8,579,188	8,514,619	64,569	

\* 但し、科目間に過不足が生じた場合は、流用できるものとする。

議案第3号

令和4年度「上田市コミュニティセンター西内」指定管理事業 収支報告書

(指定管理者 丸子まちづくり会議 )

収入総額	7,211,282	円
支出総額	7,204,804	円
差引額	6,478	円

【収入の部】

(単位：円)

科目	本年度予算額	本年度決算額	比較	内 容
1 指定管理料	6,315,000	6,465,000	150,000	指定管理料
2 交付金	0	400,000	400,000	支援事業交付金
3 利用料収入	78,000	111,750	33,750	入浴料
4 雑収入	1,000	16	△ 984	預金利子
5 繰越金	234,000	234,516	516	前年度繰越金
合 計	6,628,000	7,211,282	583,282	

【支出の部】

(単位：円)

科目	項目	本年度予算額	本年度決算額	比較	内 容
1	職員人件費	2,209,000	2,107,202	101,798	
	人件費	2,209,000	2,107,202	101,798	管理業務2人(受付・清掃・施設管理等)
2	施設管理費	4,419,000	5,097,602	△ 678,602	
(1)	消耗品費	200,000	93,626	106,374	管理用消耗品、次亜塩素酸等
(2)	燃料費	1,227,000	1,846,651	△ 619,651	灯油1,823,213円、ガス23,438円
(3)	光熱水費	1,690,000	2,208,001	△ 518,001	電気815,663円、上下水道1,392,338円
(4)	修繕料	500,000	428,761	71,239	会議室クロス張替333,795円、混合栓30,676円等
(5)	通信運搬費	84,000	56,665	27,335	電話39,505円、丸子有線17,160円
(6)	手数料	27,000	14,575	12,425	振込手数料14,575円
(7)	保険料	30,000	25,493	4,507	建物損害共済13,333円、施設賠償責任12,160円
(8)	委託料	96,000	95,700	300	水質検査35,200円、消防設備点検60,500円
(9)	使用料	321,000	328,130	△ 7,130	温泉利用300,300円、ダスキン27,830円
(10)	租税公課	10,000	0	10,000	
(11)	予備費	234,000	0	234,000	
合 計		6,628,000	7,204,804	△ 576,804	

\* 但し、科目間に過不足が生じた場合は、流用できるものとする。


令和4年度


丸子まちづくり会議 会計監査報告書

丸子まちづくり会議事務所において、令和4年度住民自治組織活動交付金会計及び令和4年度上田市コミュニティセンター西内指定管理事業会計の監査を実施した結果、会計帳簿、領収書、預金通帳等について適正かつ正確に処理されていたので報告します。

令和5年4月24日

丸子まちづくり会議

監事 下村晴 

監事 金子健 

令和5年度 丸子まちづくり会議事業計画（案）

1 丸子まちづくり会議の事業計画

「丸子まちづくり計画」に基づき、次に掲げるまちづくり事業を推進します。

(1) ファーストビル開放事業

市民に親しみ易い、まちづくりの拠点となるような事業を実施します。

ア 地域内にある小中学校や高校と連携し、児童・生徒や学生の製作した作品の展示等を企画します。

イ 「フリースペースあったまるこ」を活用した事業を企画するとともに、珈琲サロンの開催や市民団体への貸し出しを積極的に行います。

(2) 「こどもの明日を考える集い」の開催

教育を取りまく状況も大きく変化しつつある中、地域の教育力の向上を目指して例年開催している「こどもの明日を考える集い」を今年度も開催します。

(3) 「こどもの明日を考える」まちづくりセミナーの開催

長野大学の早坂\_淳 教授を講師にお迎えしまちづくりを考える中、地域で子どもを安全・安心に守り育てるために住民参加型の「こどもの明日を考える」まちづくりセミナーをシリーズで3回開催します。

(4) 内村ダム見学会の開催

昨今の気候変動で起こる集中豪雨等、雨の降り方が想像を絶しています。豪雨の際のダムの働きや対応について学び認識を深めるため内村ダムの見学会を開催します。

(5) 防災講演会の開催

令和元年東日本台風以来、住民の災害に対する関心は高まっています。防災への啓発活動の一環として令和5年度は各戸へ配布された「上田市ハザードマップ」から丸子地区 3D ハザードマップの活用の仕方と地域性を確認する講座を開催します。

(6) 親子AED教室の開催

身近な人の命を守るために心肺蘇生とAEDの使い方を親子で学ぶ講習会を小学校5、6年生を対象に開催します。（春休み期間中に実施）

(7) 丸子地域の移動手段の検討

上田市が進めているデマンド交通化に向けた交通手段について、丸子地域協議会交通分科会と共に検討を継続していきます。



#### (8) 情報発信の強化

本会議の活動状況や丸子まちづくり計画についての情報のほか、地区会議や地域の話題等も積極的に取り上げ、まちづくり活動に対する理解と関心を高めるとともに地域住民に親しまれる広報紙を発行します。また、ホームページや市のメール、LINE配信等を活用して情報の随時発信、即時発信に努めます。

#### (9) 組織の強化

ア まちづくり活動の活性化を図るため、一緒に活動をしていただける代議員をはじめ一般サポーターを増やすための取り組みを実施します。

イ 丸子まちづくり会議（地区会議含む）の新規役員を対象とした「まちづくりに関する合同学習会」を開催するとともに、まちづくり会議と地区会議双方の連携を深め、活発なまちづくり活動を推進します。

#### (10) その他

ア まちづくり活動の裾野を広げるため、地域内で住民（まちづくり）活動を行う団体等の洗い出しと支援を検討します。

イ 昨年度に引き続き信州丸子義仲祭り実行委員会（事務局丸子地域振興課）に構成団体として参画し、連携しながら丸子地域を盛り上げていきます。

### 2 地区会議活動の支援

(1) 丸子まちづくり会議は、長瀬、塩川、丸子中央の各地区会議に対し財政的な支援を通じて、より身近なまちづくり活動の推進を図ります。

また、今まで以上に連携を密にし、組織運営並びに地区会議活動が適切に行われるようサポートします。

(2) 地区会議が未設立の依田、内村地区については、両地区の意向を尊重しながら、必要に応じて地区会議設立に向けた支援を行います。

また、両地区内でボランティア団体や有志等が行うまちづくり活動や住民活動がある場合は、積極的な支援を検討します。

### 3 「上田市コミュニティセンター西内」指定管理事業（特別会計）

本事業は、丸子まちづくり会議が指定管理者として議会の承認を受け、当該施設の管理を行うもので、今年度は、3年間の指定管理期間の3年目に当たります。

指定管理者として、適切な施設管理及び運営に努めるとともに、温泉施設の利用者を増やし、利用料収入を増やすための取り組みを検討します。

議案 第 5 号

令和 5 年度 丸子まちづくり会議収支予算書 (案)

収入総額 8,321,324 円  
 支出総額 8,321,324 円

(収入の部)

(単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
1 交付金	8,270,000	8,330,000	△ 60,000	市からの交付金
2 会費	45,000	24,000	21,000	長瀬地区会議会員負担金
3 繰越金	6,268	225,158	△ 218,890	前年度繰越金
4 雑入	56	30	26	預金利子
合 計	8,321,324	8,579,188	△ 257,864	

(支出の部)

(単位：円)

事業	科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	摘 要
1	組織運営事業費	3,360,200	3,140,171	220,029	
	1 人件費	1,730,000	1,710,000	20,000	役員報酬、事務局賃金、外部協力員謝礼等
	2 消耗品費	150,000	150,000	0	事務用消耗品、コピー用紙等
	3 食糧費	15,000	15,000	0	役員会時茶代等
	4 光熱水費	150,000	140,000	10,000	事務所電気料 (@12,500円×12月)
	5 通信運搬費	260,000	250,000	10,000	電話代110千円、郵送料100千円、ネット通信費50千円
	6 手数料	30,000	30,000	0	振込手数料等
	7 保険料	10,000	15,000	△ 5,000	建物損害・賠償保険
	8 使用料・賃借料	630,000	600,000	30,000	コピー機リース料・使用料等
	9 備品購入費	50,000	50,000	0	事務局用備品
	10 負担金	20,000	20,000	0	研修会等参加負担費
	11 予備費	315,200	160,171	155,029	予備費
2	情報発信事業費	750,000	750,000	0	
	1 印刷製本費	700,000	700,000	0	まちづくりだより3回発行、各種チラシ等
	2 委託料	50,000	50,000	0	ホームページ作成委託
3	本会議活動費	1,160,000	1,440,000	△ 280,000	
	1 ファーストビ ル開放事業	830,000	720,000	110,000	電気料、施設管理委託、消耗品・備品、賠償保険等
	2 夏期大学まちづ くり主催講座事	0	260,000	△ 260,000	
	3 子どもの明日を 考える集い事業	220,000	150,000	70,000	講師謝礼、交通費、消耗品、セミナー諸費用等
	4 防災事業	70,000	-	70,000	防災講演会、AED講習会等
	5 総務・交通部会	10,000	-	10,000	消耗品費等
	6 その他事業	30,000	310,000	△ 280,000	各種学習会諸費用
4	地区会議活動費	3,051,124	3,249,017	△ 197,893	
	1 長瀬地区会議	1,051,100	1,249,002	△ 197,902	交付金1,000,000円、会員負担金45,000円
	2 塩川地区会議	1,000,004	1,000,000	4	交付金1,000,000円
	3 丸子中央地区会議	1,000,020	1,000,015	5	交付金1,000,000円
	合 計	8,321,324	8,579,188	△ 257,864	

\* 但し、科目間に過不足が生じた場合は、流用できるものとする。

議案第6号

令和5年度「上田市コミュニティセンター西内」指定管理事業 収支予算書（案）

（指定管理者 丸子まちづくり会議）

収入総額 6,400 千円

支出総額 6,400 千円

【収入の部】

（単位：千円）

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較	内 容
1 指定管理料	6,315	6,315	0	指定管理料
2 利用料収入	78	78	0	浴場・施設利用料
3 雑収入	1	1	0	預金利子
4 繰越金	6	234	△ 228	前年度繰越金
合 計	6,400	6,628	△ 228	

【支出の部】

（単位：千円）

科目	項目	本年度予算額	前年度予算額	比較	内 容
1	職員人件費	2,209	2,209	0	
	賃金	2,209	2,209	16	受付・清掃業務 908円*4h*週6日*50週 管理・防火管理 908円*4h*週6日*50週 等
2	施設管理費	4,191	4,419	△ 228	
	(1)消耗品費	200	200	0	管理用消耗品、次亜塩素酸 等
	(2)燃料費	1,227	1,227	0	灯油1,200千円、ガス27千円
	(3)光熱水費	1,690	1,690	0	電気766千円、水道924千円
	(4)修繕料	500	500	0	施設・浴槽、ボイラー設備 等
	(5)通信運搬費	84	84	0	電話40千円、丸子TV27千円、丸子有線17千円
	(6)手数料	27	27	0	振込手数料
	(7)保険料	30	30	0	建物損害共済、施設賠償責任
	(8)委託料	96	96	0	水質検査36千円、消防設備点検60千円
	(9)使用料	321	321	0	温泉利用277千円、ダスキン使用44千円
	(10)租税公課	10	10	0	
(11)予備費	6	234	△ 228		
合 計		6,400	6,628	△ 228	

\* 但し、科目間に過不足が生じた場合は、流用できるものとする。

\* 指定管理業務の予算は、委託期間の初年度に3年間の承認を議会において得ているため、基本的に変更はなく、

計画時にはなかった事項のみ追加しています。

まちづくり事業計画(案)

事業区分	事業主体	方針区分	事業名	事業内容	具体的な内容
自主事業	まちづくり会議	ア	まちづくりの推進	拠点を活用した事業展開 (総務部会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちづくりの推進、賑わいの創出等、事業の企画、実践</li> <li>・まちづくりだより、ホームページ編集</li> <li>・フリースペース「あつたまここ」を拠点とし誰もが集える場づくりと運営</li> <li>・まちづくりサポーターへの呼びかけ</li> </ul>
					エ
		イ	防災意識の啓発	他団体と連携し防災の推進 (防災部会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災講演会の実施</li> <li>・防災計画策定の推進</li> <li>・地区会議と連携し地域力の強化を図る</li> <li>・消防署、他団体と連携した小学5・6年生へのAED教室開催</li> </ul>
行政と協働	上田市 まちづくり会議	ア・イ	地域交通の改善	新たな交通手段の検討・推進 (交通部会)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上田市都市建設部交通政策課、丸子地域建設課、丸子地域協議会、まちづくり会議交通部会合同で協議</li> </ul>
					ウ

自治会と協働	自治会 まちづくり 会議	ア	地区会議支援	地区会議と連携・協働しまちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区会議との意見交換会</li> <li>・各地区会議の活動支援</li> <li>・依田・内村地区の活動支援</li> </ul>
		ア・イ	要望体制確立	地元事業の推進や地域課題の要望体制の確立	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会と連携し関係機関に要望</li> </ul>
各団体や学校と連携	公民館 コミュニティ スクール まちづくり 会議	ア・エ	こどもを育む地域づくり	学校、行政、地域と連携・協働しコミュニティの場づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校、行政、各地域のコミュニティスクールと連携・協働しネットワーク構築</li> <li>・学習会、講演会の開催</li> </ul>
			各学校との連携	各学校へまちづくり協力依頼  コミュニティスクールを拠点とした地区活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フリースペース「あつたまるこ」の活用依頼</li> <li>・学校行事への協力参加</li> <li>・各コミュニティスクール地区活動事業の支援</li> </ul>

議案第 8 号

丸子まちづくり会議規約の一部変更について

丸子まちづくり会議規約の一部を変更する規約を次のとおり定める。

丸子まちづくり会議規約中一部変更（案）について

丸子まちづくり会議規約（平成 28 年 3 月 29 日制定、平成 30 年 5 月 29 日、令和 2 年 5 月 25 日一部変更）の一部を次のとおり変更する。

変 更 案	現 行
<p>(会員)</p> <p>第 5 条 まちづくり会議の会員は、丸子地域の住民<u>並びに丸子地域で活動する</u>団体とする。</p> <p>(役員の種別)</p> <p>第 7 条 まちづくり会議に、次の役員を置く。</p> <p>(1) 理 事 18 名以内</p> <p>(2) 監 事 2 名</p> <p>2 理事のうち 1 名を会長、副会長は<u>若干名</u>とする。</p> <p>(顧問の設置)</p> <p>第 9 条 まちづくり会議に、顧問を置くことができる。</p> <p>(役員の職務)</p> <p>第 11 条 まちづくり会議の役員は、次の職務にあたる。</p> <p>(4) 監事は、まちづくり会議の会計及び<u>資産の状況</u>を監査する。</p>	<p>(会員)</p> <p>第 5 条 まちづくり会議の会員は、丸子地域の住民<u>及び</u>団体とする。</p> <p>(役員の種別)</p> <p>第 7 条 まちづくり会議に、次の役員を置く。</p> <p>(1) 理 事 18 名以内</p> <p>(2) 監 事 2 名</p> <p>2 理事のうち 1 名を会長とし、<u>2 名</u>を副会長とする。</p> <p>(顧問の設置)</p> <p>第 9 条 まちづくり会議に、顧問を<u>2 名</u>まで置くことができる。</p> <p>(役員の職務)</p> <p>第 11 条 まちづくり会議の役員は、次の職務にあたる。</p> <p>(4) 監事は、まちづくり会議の会計及び<u>業務の執行</u>を監査する。</p>

(総会の構成)

第14条 総会は、地区会議及び団体から選出された代議員をもって構成する。

2 代議員は、役員を兼務することができない。

(地区会議の構成)

第25条 地区会議は、各地区の住民並びに丸子地域で活動する団体で構成する。

(事務局の位置)

第31条 事務局は、上田市丸子ファーストビル内に置く。

(事務局職員)

第32条 事務局に、職員を置く。

2 事務局内に、会計及び庶務を設ける。

3 事務局職員の給与等は、別に定める。

附 則

1 この規約は、平成28年(2016年)3月29日から施行する。

2 まちづくり会議の設立時の役員は、第12条第1項の規定に関わらず、平成30年(2018年)3月31日までとする。

3 この規約は、平成30年(2018年)5月29日から施行する。

4 この規約は、令和2年(2020年)5月25日から施行する。

5 この規約は、令和5年(2023年)5月23日から施行する。

別の定め(第8条 第2項関係)

\* 次頁に 変更案 記載

(総会の構成)

第14条 総会は、地区会議及び団体から選出された代議員をもって構成する。

2 代議員は、役員を兼務することができない。

3 代議員の選出については、別に定める。

(地区会議の構成)

第25条 地区会議は、各地区の住民及び団体で構成する。

(事務局の位置)

第31条 事務局は、上田市丸子地域自治センター内に置く。

(事務局職員)

第32条 事務局に、職員を置く。

2 事務局職員の任務及び給与等は、別に定める。

附 則

1 この規約は、平成28年3月29日から施行する。

2 まちづくり会議の設立時の役員は、第12条第1項の規定に関わらず、平成30年3月31日までとする。

3 この規約は、平成30年5月29日から施行する。

4 この規約は、令和2年5月25日から施行する。

別の定め(第8条 第2項関係)

\* 次頁に 記載

「丸子まちづくり会議規約」第8条（役員の選出）第2項による「別の定め」は以下のとおりとする。

### 丸子まちづくり会議 役員選出区分

#### <変更案>

令和5年5月23日施行

区 分		選出方法	備 考	人数	
1	理	地区会議	各地区会議から1名推薦	地区会議未設立の自治会地区連合会からは、1名推薦するものとする。	5
2	事	会員及び各種団体会員	まちづくりに意欲のある会員及び各種団体会員から推薦		13
3	監事	前期役員から選出	役員相互選		2
4	顧問	丸子地域自治会長連絡会 等			若干名

※ 選出区分2において、丸子まちづくり会議は適任者を推薦するための「役員推薦委員会」を組織し、委員会で推薦された適任者を役員会で決定する。委員会は、正副会長と理事若干名により構成する。

※ 「会員」とは、規約第5条により「丸子地域の住民並びに丸子地域で活動する団体」であること。

※ 選出区分1及び2の人数は、最大人数であり、これを超えることができない。

#### <現 行>

平成31年4月12日現在

区 分		選出方法	備 考	人数
1	自治連推薦	各自治連から2名推薦	地区会議設立自治連は、1名を地区会議から推薦するものとする。	10
2	公募及び各種団体会員推薦	公募及びまちづくりに意欲ある者を各種団体と丸子まちづくり会議会員から推薦		8
3	監事	前期役員から選出	役員相互選	2

（注）選出区分2において、丸子まちづくり会議は「役員推薦委員会」を組織し、適任者を役員会に諮る。委員会は、正副会長と理事若干名により構成する。

※ 「会員」とは、規約第5条により、「丸子地域の住民及び団体」であること。

※ 役員定数 規約第7条により、「理事18名以内」、「監事2名」



## 令和5年度 丸子まちづくり会議 役員一覧

【任期】令和4年総会の日～令和6年総会の前日まで

番号	役職名	氏名	推薦団体
1	会長	丸山 かず子	丸子まちづくり会議
2	副会長	田中 千春	
3	副会長	割田 栄二	
4	理事	内田 弘子	
5	理事	工藤 裕子	
6	理事	竹花 のり子	
7	理事	斎藤 由紀子	
8	理事	斉藤 ゆり子	
9	理事	中山 昭雄	
10	理事	大神 文子	
11	理事	鈴木 美希	
12	理事	山岸 大作	長瀬地区会議
13	理事	笹沢 正義	塩川地区会議
14	理事	小林 泉	(*)丸子中央地区会議
15	理事	上野 博文	依田地区自治連
16	理事	選出中	内村地区自治連
17	監事	下村 晴一	前期役員
18	監事	金子 健一	
19	顧問	田中 謙一	自治会長連絡会会長

(\*)丸子まちづくり会議規約第12条(役員の任期)第2項により

補欠により承認された役員の任期は、前任者の残任期間とする。

丸子まちづくり会議 地区会議選出代議員一覧

(敬称略)

団体名	氏名	代議員
長瀬地区会議	近藤 忠夫	1
長瀬地区会議	池内 茂	1
長瀬地区会議	手塚 博邦	1
長瀬地区会議	大森 正夫	1
長瀬地区会議	青柳 郁生	1
5	5	5

団体名	氏名	代議員
塩川地区会議	柳沢 久美子	1
塩川地区会議	鷹野 忠司	1
塩川地区会議	高木 正人	1
塩川地区会議	樋口 博	1
塩川地区会議	堀内 洋子	1
5	5	5

団体名	氏名	代議員
丸子中央地区会議	清水 廣一	1
丸子中央地区会議	高野 英雄	1
丸子中央地区会議	岩下 克己	1
丸子中央地区会議	堀内 茂一	1
丸子中央地区会議	依田 幸久	1
5	5	5

## 丸子まちづくり会議 団体選出代議員一覧

(敬称略)

団体名	氏名	代議員
西内自治会	滝沢 津田夫	1
平井自治会	小島 幸一	1
荻窪自治会	西澤 節夫	1
和子自治会	堀内 啓司	1
下和子自治会	草間 政重	1
辰ノ口自治会	須永 弘二	1
腰越自治会	市川 正人	1
三反田自治会	若林 博一	1
沢田自治会	今川 忠	1
海戸自治会	南沢 浩	1
八日町自治会	松本 幸一	1
中丸子自治会	中山 良一	1
下丸子自治会	青木 隆	1
御嶽堂自治会	田中 洋一	1
飯沼自治会	関 茂樹	1
北原自治会	石合 浩徳	1
茂沢自治会	岡村 一成	1
尾野山自治会	滝沢 明博	1
上長瀬自治会	関 義継	1
長瀬中央自治会	滝沢 優一	1
下長瀬自治会	山村 春男	1
石井自治会	並木 隆	1
坂井自治会	武田 行雄	1
狐塚自治会	中澤 崇視	1
郷仕川原自治会	関 直樹	1
南方自治会	滝沢 保幸	1
藤原田自治会	片桐 弘	1

団体名	氏名	代議員
上田市商工会	小宮山 陽一	1
上田市消防団	小倉 真一	1
上田市社会福祉協議会丸子地区センター	丸山 登志一	1
上田市防災支援協会丸子支部	永井 光信	1
丸子観光協会	斎藤 宗治	1
鹿教湯温泉旅館協同組合	宮崎 涼	1
霊泉寺温泉旅館組合	清水 美郎	1
丸子工業振興会	宮下 正明	1
丸子テクノネット	田村 卓也	1
丸子女性団体連絡協議会	高野 祈念子	1
JA信州うえだ丸子地区事業部	清水 貞海	1
あさつゆ運営組合	下村 邦彦	1
上田市民生委員児童委員協議会丸子地区	高野 隆	1
丸子ボランティア連絡協議会	斉藤 泰生	1
丸子地区赤十字奉仕団	中山 光次	1
丸子身体障害者福祉協会	斎藤 秀人	1
丸子太鼓保存会	斉藤 一生	1
丸子飲食店組合	田中 忠	1
上小獵友会丸子支部	樋口 政広	1
依田窪交通安全協会	常盤 正展	1
依田窪防犯協会連合会	宮坂 政明	1
丸子文化協会	柴田 隆一	1
上田市健康推進委員会丸子ブロック	下村 篤志	1
丸子修学館高等学校	西澤 国之	1
丸子学校職員会校長会	望月 秀明	1
丸子地域高齢者クラブ連合会	吉池 豊	1
53	53	53